

Saya-Biz

# 狭山市ビジネスサポートセンター プレオープニング シンポジウム!!



Saya-Bizセンター長 × f-Bizセンター長 × OKa-Bizセンター長 × Saya-Bizプロジェクトマネージャー  
**小林 美穂 × 小出 宗昭 × 秋元 祥治 × 林 泰一**

## 【狭山市ビジネスサポートセンター (Saya-Biz) とは?】

中小企業から「行列のできる相談所」として注目され平成30年10月23日「NHKクローズアップ現代」でも登場した富士市産業支援センターf-Biz。特徴は「売上アップ」につながる具体的なアイデアを提案し「結果」にこだわるビジネスサポート。強みや良いところを発見し活かしていく。その創業・経営支援をモデルとしたSaya-Bizが4月にオープンすることを記念してプレオープニングシンポジウムを開催します。

日時 平成**31**年**3**月**18**日【月】

**14:30~16:30**

会場 狭山市市民交流センター 1F  
コミュニティホール  
狭山市駅西口徒歩2分

定員 200名

対象者 中小企業・小規模事業者・創業希望者等

## <当日のプログラム>

14:30~ 開会

14:40~ トークセッション

演 題 「お金をかけずに知恵を絞れ! f-Biz流がトレンド!」  
登壇者 富士市産業支援センターf-Bizセンター長

小出宗昭氏

岡崎ビジネスサポートセンターOKa-Bizセンター長

秋元祥治氏

15:30~ 狭山市ビジネスサポートセンター  
センター長及びプロジェクトマネージャー紹介

15:40~ パネルディスカッション  
Bizから始まる「地方創生」Saya-Bizの役割

富士市産業支援センターf-Bizセンター長

小出 宗昭氏

岡崎ビジネスサポートセンターOKa-Bizセンター長

秋元 祥治氏

狭山市長

小谷野 剛

狭山商工会議所会頭

清水 武信

狭山市ビジネスサポートセンターSaya-Bizセンター長

小林 美穂

狭山市ビジネスサポートセンターSaya-Bizプロジェクトマネージャー 林 泰一

※会場内に、取材用のカメラが入ることも予想されます。  
あらかじめ、ご了承ください。

 × Saya-Biz

狭山市産業労働センター 04-2946-7643 (狭山商工会議所)  
狭山市環境経済部産業振興課 04-2953-1111 (内線2554・2553)

# 《登壇者プロフィール》



富士市産業  
支援センター  
f-Bizセンター長

こいでむねあき  
小出宗昭 氏

1959年生まれ。法政大学経営学部卒業後(株)静岡銀行に入行。M&A担当などを経て、01年創業支援施設SOHOしずおかへ出向、インキュベーションマネージャーに就任。起業家の創出と地域産業活性化に向けた支援活動が高く評価され、Japan Venture Award 2005(主催:中小企業庁)経済産業大臣表彰を受賞した。08年静岡銀行を退職し(株)イドムを創業。富士市産業支援センターf-Biz(エフビス)の運営を受託、センター長に就任し現在に至る。  
静岡県内でも産業構造の違う3都市で計4か所の産業支援施設の開設と運営に携わり、これまでに1,500件以上の新規ビジネス立ち上げを支援した。そうした実績と支援ノウハウをベースに運営しているエフビスをモデルに、愛知県岡崎市OKa-Biz、広島県福山市Fuku-Biz、熊本県天草市Ama-bizなど各地の地方自治体が展開する〇〇-Bizや、国の産業支援拠点「よろず支援拠点」が開設されている。これまでNHK「クローズアップ現代」や「サキどり」などでその活動が特集されたほか、現在テレビ静岡の報道番組「プライムニュースしずおか」にコメンテーターとしてレギュラー出演している。



岡崎市ビジネス  
サポートセンター  
OKa-Bizセンター長

あきもとしょうじ  
秋元祥治 氏

1979年12月15日生まれ。早稲田大学政治経済学部中退。01年より、人材をテーマにした地域活性に取り組むG-netを創業し03年法人化。15年8ヶ月にわたる代表理事を16年5月末日で退任し、現在理事。また、中小企業支援をf-Biz・小出宗昭氏に師事。13年・33歳でOKa-Bizセンター長に就任。  
開設5年で目標の4倍以上となる累計1万1,000件超の来訪相談・1,300件超のメディア露出・約190件の視察受入。常設型自治体主導のf-Bizモデル全国初の事例として注目が集まっている。また熊本県天草市や岐阜県関市など、全国20か所以上に広がる「Bizモデル」の開設・運営支援をf-Biz・小出氏と共に進めている。受賞歴に、内閣府「女性のチャレンジ支援賞」、「ニッポン新事業創出大賞」支援部門特別賞ほか。内閣府「地域活性化伝道師」・中小企業庁よろず支援拠点事業全国本部アドバイザーボード・中小企業庁「認定支援機関連絡協議会WG委員」等、公職も多数。著作に「20代に伝えたい50のこと(ダイヤモンド社)」。



狭山市ビジネス  
サポートセンター  
Saya-Bizセンター長

こばやし みほ  
小林美穂

1981年埼玉県生まれ。  
一橋大学商学部経営学科卒業後、マスコミ業界にて制作現場を経験し経営コンサルタントへ転職した異色のキャリア。国際的経営コンサルティングファームで事業変革手法を習得、10年以上マネジメント能力向上を通じた定量的成果創出プロジェクトに従事し、BtoB企業の売上高増・製造コスト削減等の実績を残す。現場の実態や管理職の「強み」に着目するアプローチに定評があり、リピート率は100%。近年は新規事業創出支援や中小企業・起業家向けワークショップも多数手がけ、社会課題解決ビジネスに関する知見も深い。のべ5,500回を超える顧客とのミーティングで培った対話力と前向きさで、地域の伴走者を目指す。



狭山市ビジネス  
サポートセンター  
Saya-Biz  
プロジェクトマネージャー  
はやし たいいち  
林 泰一

1969年神奈川県生まれ。  
ダイエー創業者 故中内氏が私財を投じて開学した流通科学大学にて実学を学び、2期生総代で卒業。  
(株)キーエンスでキャリアをスタート後、対中国のコンサルティングベンチャーや創業60年以上の地方企業など様々な事業規模の企業で成果をあげる。直近は人材サービス老舗大手マンパワーグループ(株)で執行役員統括部長、職場改善事業事務局長などを歴任。統括責任者として自治体から4年間で700社を超える中小企業支援や、PFI、その他官公庁からの請負事業などを数多く立ち上げ、軌道に乗せてきた。BtoB・BtoCいずれも対応できる強みを生かし、地域活性化・事業成長の触媒となることを目指す。

相談業務は、

4月15日(月)スタート!

プレシンポジウムでBizを  
是非ご体験ください。

Saya-Bizの最新情報は  
Facebookページから



<https://www.facebook.com/sayabizpage/>

3/18シンポジウムの予約は2/15(金)9:00から電話で受け付けます。  
予約時に下記内容をお伝えください。

- ①会社名(または職業)
- ②所在地
- ③業種
- ④参加者氏名・人数
- ⑤連絡先(電話番号)
- ⑥シンポジウムを知ったきっかけ(例:ホームページ Facebook チラシ 知人紹介 金融機関 商工会議所 新聞・テレビ 広報誌等)

《シンポジウム予約受付》

※土・日・祝日を除く 9:00~17:00

◆狭山市産業労働センター **04-2946-7643**

◆狭山市環境経済部産業振興課 **04-2953-1111**

(内線2554・2553)